



看護キャリア開発センター通信

令和7年3月発行

Vol.50



令和7年となり、初めてのセンター通信になります。当センターでは、様々なイベントが満載でした。ごくごく一部ですが、ご覧ください。

院内向け支援

キャリア支援座談会

※12月10日 第3回～看護の幅を広げる さまざまな経験を聞く～
ゲストスピーカー：山口さん（HCU）、西岡さん（NICU）、新谷さん（ICU）



「様々なエピソードや患者さん・家族さんへの思いなども聞いて、看護観も学ぶことができた」
「自分の興味ある分野とは少し離れているが、とてもモチベーションにつながり、頑張ろうと思えた」



※2月27日 第4回～育休からの復帰について考える～
ゲストスピーカー：尾上さん（9東）、城さん（中央手術部）、宮崎さん（7西）



「管理者の考え方を今回知れたので、しっかりコミュニケーションを取って相談し、必要な時には調整してもらい、自分ができる精一杯で働くことが長く働くために必要だと学び、心が楽になった」



院外向け支援

オンライン研修

※令和6年11月1日～令和7年1月31日
「がん患者の疼痛ケア～痛みの種類やアセスメントを中心に～」
「糖尿病急性合併症の早期発見・予防のためのケア」
「脳卒中患者および家族への指導～脳卒中発症、再発予防の指導・ケア～」の3テーマで開催しました。
いつでもどこでも、専門看護師・認定看護師から気軽に最新の看護を学べるということで、ご好評いただいています。



看護師受け入れ研修 感染管理アドバンスコース ※1月23日、31日、2月14日、28日

感染管理認定看護師による感染管理の応用編について学ぶプログラムです。
県内4施設から4名の参加があり、受講者は自施設の問題を考え、課題解決に向けて積極的に取り組むことができました。



出張看護相談 手術看護

手術看護認定看護師が、応募があった施設に訪問し、現場で起こっている問題を一緒に考えるというプログラムです。
今年度は3施設の応募があり、現場の状況を共通しながら、分かりやすい説明を受けることで、問題解決の糸口を得られたようでした。

学生向け支援

看護学生のジョブシャドウイング

※1月20日、21日、23日（5名）病棟：8東、9東 ※2月12日、13日、14日（4名）病棟：5西、7西
現場で働く看護師に密着同行し、1日目は看護師長、2日目はリーダーNs、3日目はPNSペアのシャドウイングをしました。

「自分の目指す看護師像ややりたい看護を考えるきっかけになった」

「管理者であっても、一人ひとりと向き合っていて働きやすい環境作りであったり、なりたい看護師像を実現できるようにサポートしたりと温かみのある関係作りが行われていて、教科書の印象とは大きく変わった部分が印象的だった」



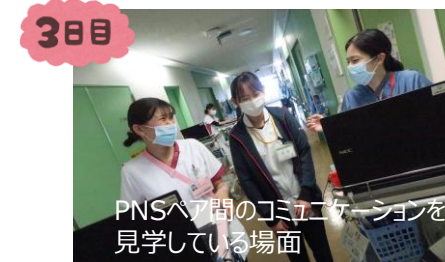
1日目

看護師長と副師長の
ミーティングに参加している場面



2日目

リーダーNsから役割を
学んでいる場面



3日目

PNSペア間のコミュニケーションを
見学している場面

特定行為研修関連

特定行為研修 指導者講習会

※11月9日開催
厚生労働省の委託を受け、全国各地から今年度は44名の参加がありました。当日はオンライン形式で開催し、GWでは本学の認定看護師の皆さまにファシリテートしていただき、活発な意見交換ができました。



地域医療コース9期生（9名）共通科目研修

※1月15日～17日、24日、28日～30日、2月5日
1年間のeラーニングの受講を経て、共通科目研修を受講しました。
4月から区分別科目研修に進む予定です。



身体診察のスキル



感染管理の基礎知識



シミュレーション・トレーニング

急性期医療コース3期生（4名）区分別科目研修

※9月13日、20日、24日、10月2日
区分別科目研修のスクーリング、臨床実習を修了しました。



中心静脈カテーテルの抜去



修了後は3行為ができるようになります。
3月25日の修了式が楽しみです。
これで、急性期医療コースの修了生は13名になる予定です。



直接動脈穿刺法による採血



動脈ラインの確保

特定行為研修修了者 フォローアップ研修

※3月4日
有田市立病院より加藤先生（前和歌山県立医科大学 救急・集中治療医学講座 教授）をお招きし、「臨床判断力を高めよう！実践に役立つ臨床推論」をテーマに講義・GWをおこないました。
22名の参加があり、楽しく臨床推論を学ぶことができ、実践に役立てようとする姿が印象的でした。



急性期医療コース4期生（5名）受講決定 いよいよ4月から研修スタートです。

